

令和6年度 第2回香美市まちづくり委員会 会議録要旨

開催日時：令和7年3月14日 午後6時00分から午後7時15分

開催場所：香美市役所3階会議室1

出席者：まちづくり委員11名 定住推進課1名 事務局(企画財政課)4名

欠席者：9名

1. 開会

2. 議題

(1) 香美市協働推進計画の進捗管理について

「議題(1)資料1」は、香美市協働推進計画の4つの基本方針に基づく取り組みについて、各部署に照会し、事務局で評価、とりまとめたものになる。

「評価理由 実施状況など」の欄に「A B C D」の内訳が記載されているものは、「議題(1)資料2」を基にしている。評価対象とした事業は、第2次香美市振興計画で「市民との協働」に該当しているものから事務局が選定している。

「議題(1)資料3」は、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づく附属機関について、R6.12.31現在の委員総数(うち公募委員数)と、香美市公式ホームページへ会議結果の公開の有無をとりまとめたもので、「審議会等委員の公募、会議録の公開」に関する評価の基準となっている。

「事前質問」は、協働事業について委員の皆様から事前に募った質問となる。

※以下、委員からの質問

・令和6年度香美市協働推進計画進捗管理シートの6ページ項目8番の香美市移住定住交流業務委託について、移住相談件数、実際に定住した人数、お試し住宅の管理件数、移住定住交流業務について教えてほしい。

→定住推進課長からの回答

移住相談件数352件、実際に定住した人数34組70人(うち、いなかみ22組35人)、おお試し住宅の管理件数2棟7軒、移住定住交流業務15,200,000円(うち、11,000,000円が移住、4,400,000円はかみめぐり)となっています。

・7ページ項目10番香美市提案型市民主役事業で、今年度のテーマ「朝ドラあんぱん」と「健康づくり」の事業成果と評価について教えてほしい。また、事業内容について実際に参加した方は分かるが、広く公表してほしい。

→定住推進課長からの回答

香美市提案型市民主役事業補助金は、「市民が考え、市民が主体となって、市民のために提供する」というコンセプトのもと、事前に審査会を行い採択しているものです。事業の効果や市民への広がりを評価することは大切だと考えます。このような取り組みは、市長も申しあげているとおり、「コロナ禍において人と人とのつながりが薄れてしまった状況もあることから、コミュニティの再構築という効果を期待している」市民が主役となって地域の活性化に寄与する機会を提供し、地域社会の絆を深めることに繋がっているものと考えています。しかしながら、ご指摘のとおり、イベント後の成果について、後追いが無い点については、改善の余地があると認識しています。ただ、提案のあった事業について実施しない場合は補助金の執行はありませんし、補助金を支出する場合は、事業を実施したうえで実績報告が必要となります。実施については、天候など致し方無い理由を除き、ほぼ提案どおりの事業が行われており、公開されている審査会で得られた数的評価がそのまま妥当なものと考えています。事業成果については、次回以降の募集で何らかの対応を検討したいと思います。

・全体を通して評価欄で「該当なし」としているものには、「D評価（できていない）」とすべきものがあるのではないか、目標設定ができないか積極的に記載を行ってほしい。今一度、市役所内で記載ルールの統一をしてほしい。

→事務局の企画財政課からの回答

この進捗管理も2年目を迎え疑問点などがあれば修正していきたいと考えています。来年度以降、評価項目については、できるだけ具体的な評価をするように周知します。ただ、特定の団体を支援するための補助金制度や、まちづくり委員会のように目標設定が難しい活動については「該当なし」となりますのでご理解ください。

・3ページ項目3番の基本方針1(1)協働事業開始時の事前協議と目的の共有について昨年の「今年度開始又は見直した協働事業ではないため」から「協働事業ではないため」に変更となっているのはなぜか。

→事務局の企画財政課からの回答

事務局の修正ミスです。昨年同様の「今年度開始又は見直した協働事業ではないため」に修正します。

・16ページよってたかって生涯学習フォーラムは評価が低いのではないかと、来場者数と盛り上がりは非常に良かった。

→評価方法が部署によってまちまちかもしれないので今後統一した指針のもと評価をしていきたい。ただ、イベントとして成功したかが評価基準ではなく、取り組みとして協働の視点からみているかが大事なので併せて検討していきたい。

(2) 香美市から皆様へ協力依頼事項について

(事務局、企画財政課から)

香美市役所内で「まちづくり委員会」に依頼したい事項が無いか全職員にアンケート調査を実施しました。主な回答として、各種会議での委員、審査員としての参加、地域説明会などへの参加、パブリックコメントへのご意見など協力いただきたいとのことでした。このことから、委員の皆様がよろしければ募集の際に委員の皆様には案内文などを送付したいと考えていますがいかがでしょうか？

→送っていただくことは構わないが、依頼内容が良く分かるものをいただきたいです。

(3) その他

(事務局、企画財政課から)

・今年度をもって第5期まちづくり委員会が終了となります。次期委員会への皆様のご協力をお願いいたします。

・第3次総合計画への参画や提案等あればよろしくをお願いいたします。

・カミカポイントの新しい活用などについて提案いただきたいです。

→土佐町ではボランティア参加した方はバス無料などがある。土佐山田町、香北町、物部町の地域によって参加ポイントの付与率を変えても面白いかもしれない。

委員から

・地域によってゴミの収集回数が違うので均等にサービスを受けられるように検討してほしい。

・市から困りごとなどの相談があれば積極的に話し合いたい

・公民館事業で山田、香北、物部の各地域でのみ開催しているイベントがあり、周知もその地域のみで行われているが、広く周知できないか

→SNSが発達している環境の中、香美市のPRは不足していると感じています。これからは広報と協議をして、もっと積極的にPRしていくようにします。

・キービジュアルの掲揚について山田の本庁舎に掲揚されていたようだが、香北の支所でも掲揚してほしい。

→キービジュアルのフラッグについては、白い生地で作られており、汚れが目立ちます。大きなイベント等で限定的に掲揚予定としています。

3. 閉会